



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 井関農機株式会社  
コード番号 6310 URL <http://www.iseki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 典之

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 高橋 一真

TEL 03-5604-7671

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	117,884	8.1	5,501	44.7	5,468	59.2	3,884	78.1
24年3月期第3四半期	109,065	△2.7	3,802	30.4	3,434	57.8	2,180	248.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,724百万円 (32.0%) 24年3月期第3四半期 2,820百万円 (541.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	16.90	—
24年3月期第3四半期	9.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	180,683	61,643	33.2	261.37
24年3月期	172,554	58,189	32.9	246.77

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 60,050百万円 24年3月期 56,698百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	1.50	1.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	155,000	6.7	5,500	30.0	5,500	41.1	4,100	50.3	17.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	229,849,936 株	24年3月期	229,849,936 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	97,507 株	24年3月期	89,379 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	229,757,238 株	24年3月期3Q	229,771,157 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景として引き続き緩やかな回復傾向にあるものの、欧州政府信用不安の継続、日中韓の領土問題による生産活動の減速など、国内における円高の長期化や株価低迷、エネルギー問題など、景気回復の足かせとなる要素を内包しています。12月になって行き過ぎた円高にやや一服感が出始めたものの、全体としては厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは国内においては、顧客対応の充実を図り、販売量の確保に努めました。また、海外においては、拡大が続く中国市場向け商品の供給に努めた結果、当社グループの連結経営成績は以下の通りとなりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比88億円1千8百万円増加し1,178億8千4百万円(8.1%増加)となりました。国内売上高は、前年同期比86億6千2百万円増加し1,024億1千6百万円(9.2%増加)となりました。海外売上高は、前年同期比1億5千5百万円増加し154億6千7百万円(1.0%増加)となりました。営業利益は、増収による粗利益の増加等により、前年同期比16億9千8百万円増加し、55億1百万円(44.7%増加)となりました。経常利益は、前年同期比20億3千3百万円増加し、54億6千8百万円(59.2%増加)となりました。四半期純利益は、前年同期比17億3百万円増加し、38億8千4百万円(78.1%増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①農業関連事業

国内においては、米価の回復や戸別所得補償制度の定着などにより農家所得が改善し、地域別、営農形態別に差はあるものの、日本農業は全体として活性化の兆しが見られたことから、農機製品、作業機・部品、施設事業共に好調に推移しました。海外においては、円高の影響を受けて欧州で販売が減少しましたが、北米向けの新商品等とアジアでの販売が増加したことにより、海外売上高が全体としては増加しました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

#### [国内]

整地用機械(トラクター、耕うん機など)は231億4千4百万円(前年同期比5.8%増加)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は93億3百万円(前年同期比6.7%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は189億9千9百万円(前年同期比6.2%増加)、作業機・補修用部品は245億5千5百万円(前年同期比4.8%増加)、その他農業関連(施設工事など)は263億1千万円(前年同期比21.1%増加)となりました。

#### [海外]

整地用機械(トラクターなど)は84億2百万円(前年同期比4.1%減少)、栽培用機械(田植機など)は46億5百万円(前年同期比5.4%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は10億3千万円(前年同期比10.4%増加)、作業機・補修用部品は8億5千9百万円(前年同期比21.5%増加)、その他農業関連は5億6千9百万円(前年同期比4.6%増加)となりました。

この結果、セグメント売上高は1,177億8千万円(前年同期比8.1%増加)となりました。

#### ②その他事業

その他事業は、コンピュータソフトの開発・販売・運用をおこなっております。セグメント売上高は1億4百万円(前年同期比2.5%増加)となりました。

**(2) 連結財政状態に関する定性的情報**

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ81億2千9百万円増加し、1,806億8千3百万円となりました。主に、現金及び預金の増加38億7百万円、受取手形及び売掛金の増加58億4千4百万円、たな卸資産の減少13億6千5百万円によるものであります。負債の部では、前連結会計年度末に比べ46億7千6百万円増加し、1,190億4千万円となりました。主に、支払手形及び買掛金が21億5千万円減少し、短期借入金及び長期借入金が74億5千3百万円増加したことによるものであります。純資産の部では、前連結会計年度末に比べ34億5千3百万円増加し、616億4千3百万円となりました。主に、四半期純利益38億8千4百万円の計上による利益剰余金が増加したことによるものであります。

**(3) 連結業績予想に関する定性的情報**

平成24年11月9日に公表しました通期業績予想を修正しております。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成25年2月8日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

**2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**

**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

**(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示**

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,052	10,860
受取手形及び売掛金	28,703	34,548
有価証券	19	19
商品及び製品	38,168	36,949
仕掛品	3,295	2,796
原材料及び貯蔵品	1,380	1,732
その他	4,265	3,410
貸倒引当金	△45	△66
流動資産合計	82,840	90,250
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,965	14,952
土地	50,263	50,366
その他(純額)	14,612	15,565
有形固定資産合計	79,840	80,884
無形固定資産	981	951
投資その他の資産		
投資有価証券	5,159	5,228
その他	4,136	3,800
貸倒引当金	△403	△431
投資その他の資産合計	8,892	8,596
固定資産合計	89,714	90,433
資産合計	172,554	180,683

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,667	41,517
短期借入金	17,174	28,606
1年内償還予定の社債	—	100
1年内返済予定の長期借入金	8,147	4,882
未払法人税等	803	1,081
賞与引当金	236	982
その他	9,727	7,616
流動負債合計	79,756	84,786
固定負債		
社債	100	—
長期借入金	16,653	15,940
再評価に係る繰延税金負債	6,644	6,644
退職給付引当金	5,485	5,387
役員退職慰労引当金	116	118
資産除去債務	257	256
その他	5,351	5,907
固定負債合計	34,608	34,254
負債合計	114,364	119,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,454	13,454
利益剰余金	7,887	11,427
自己株式	△22	△24
株主資本合計	44,664	48,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	265	77
繰延ヘッジ損益	3	—
土地再評価差額金	11,816	11,816
為替換算調整勘定	△51	△46
その他の包括利益累計額合計	12,034	11,848
少数株主持分	1,490	1,592
純資産合計	58,189	61,643
負債純資産合計	172,554	180,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	109,065	117,884
売上原価	74,241	80,687
売上総利益	34,823	37,197
販売費及び一般管理費	31,021	31,695
営業利益	3,802	5,501
営業外収益		
受取利息	121	114
受取配当金	162	133
為替差益	—	151
その他	608	480
営業外収益合計	891	879
営業外費用		
支払利息	599	546
為替差損	264	—
その他	394	365
営業外費用合計	1,259	911
経常利益	3,434	5,468
特別利益		
固定資産売却益	28	10
受取補償金	—	182
その他	1	1
特別利益合計	30	194
特別損失		
固定資産除売却損	93	111
退職給付費用	252	—
災害による損失	5	90
製品リコール対策費用	24	36
その他	1	1
特別損失合計	377	240
税金等調整前四半期純利益	3,087	5,421
法人税、住民税及び事業税	1,012	1,435
過年度法人税等	257	—
法人税等調整額	△363	74
法人税等合計	907	1,510
少数株主損益調整前四半期純利益	2,179	3,911
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	27
四半期純利益	2,180	3,884



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,179	3,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△281	△189
繰延ヘッジ損益	△7	△3
土地再評価差額金	949	—
為替換算調整勘定	△19	4
持分法適用会社に対する持分相当額	—	0
その他の包括利益合計	640	△187
四半期包括利益	2,820	3,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,836	3,697
少数株主に係る四半期包括利益	△15	26

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	108,964	101	109,065	—	109,065
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	106	106	△106	—
計	108,964	207	109,172	△106	109,065
セグメント利益又は損失(△)	2,183	△2	2,180	—	2,180

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	117,780	104	117,884	—	117,884
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	100	100	△100	—
計	117,780	204	117,984	△100	117,884
セグメント利益	3,882	1	3,884	—	3,884

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。